



年頭のご挨拶

令和2年1月1日
調布市剣道連盟
会長 長田 克巳

あけましておめでとうございます。

今年も昨年同様、調布市剣道連盟の諸事業にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
令和2年が始まりました。昨年は年号が平成から令和に変わりいろいろと変化の多い年でありました。その中でも、2019 ラグビーワールドカップが開かれ日本選手の戦いぶりに日本中の方々が大いに盛り上がったことは記憶に新しいところです。調布駅前もファンゾーンにたくさんの方が集まり大変なにぎわいでした。そして今年、いよいよ2020 東京オリンピック・パラリンピックを迎えます。昨年以上の感動が日本中をかけめぐることでしょう。調布の街にもたくさんの外国人の方が来られます。「おもてなしの心」を忘れないようにしたいものです。

さて、バスケットボールの八村塁選手はNBAで活躍していますが、彼は最初は野球選手のイチローにあこがれていたようです。しかし、中学校に入り仲間からバスケットボールを勧められました。そして、「中学時代のコーチは最初の練習で目の前でこう言いました。『お前はNBAに行くんだ』。八村選手は彼の言葉を信じました。そして、野球少年は高校卒業後に海を渡り、米カレッジ界のスターとなったわけです。この一言が現在の彼を作ったといっても過言ではありません。子供は指導者の一言がきっかけとなり大きく成長するものだと思えて感じました。私たちも指導者として、子供たちにかかる一言を大切にしていきたいです。

2月には昇級審査があります。それぞれの団体の指導者の皆様、何卒明日の子供たちのためにご指導をよろしくお願いいたします。